

ステアリングステムエンブレムステーセット 取扱説明書

製品番号 09-11-0277

適応車種	モンキー 125 STD 車 /ABS 車 (JB02-1000001 ~) (JB03-1000001 ~)
	モンキー 125 タイモデル (MLHJB02)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品のステー部はスチール製に黒塗装を施しております。キズが入った場合はタッチアップして下さい。錆びの原因に繋がります。
- ◎シンナーやパーツクリーナー等で製品を拭かないで下さい。樹脂や塗装面が侵される原因になります。
- ◎弊社製品との組み合わせによって使用するボルトが異なります。注意して下さい。
- ※弊社製ヘッドライトガードと同時装着時、組み合わせにより干渉する場合は、別途クッション (00-00-0299) をご使用下さい。

～特徴～

- 当製品は、弊社製エンブレム又はホンダ純正エンブレム：(品番 61401-KB4-000) を取り付ける為のステーキットです。
- 専用ホーンステーで取り付けるので、モンキー 125 (JB02) モデルには STD 車と ABS 車の両方に取り付ける事が可能です。
- 当製品はフロントキャリアとフロントダウンフェンダーステーキットを同時装着する事が出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	エンブレムステー	1	_____
2	ホーンステー	1	_____
3	グロメット	2	00-00-2859 (2ヶ入り)
4	ブレーンワッシャ 6mm (特寸)	2	00-00-2812 (6ヶ入り)
5	フランジソケットキャップスクリュー 6x20	4	00-00-0826 (5ヶ入り)
6	フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8	2	00-00-0479 (2ヶ入り)

- ※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様
お願い致します。
- ※⑤は、弊社製フロントキャリアと同時装着する場合のみご使用下さい。
- ※⑥は、弊社製フロントダウンフェンダーキットと同時装着する場合のみご使用下さい。

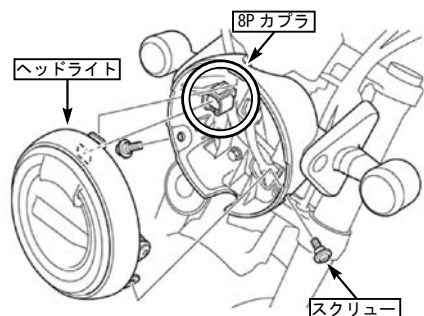
株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

○車体が安定する状態で作業行って下さい。

ホーンステアをキット付属品に交換します。

○スクリー2本を取り外しヘッドライトの爪を取り外し、ヘッドライトケースから取り外します。ヘッドライトを保持した状態で8Pカブラを取り外します。

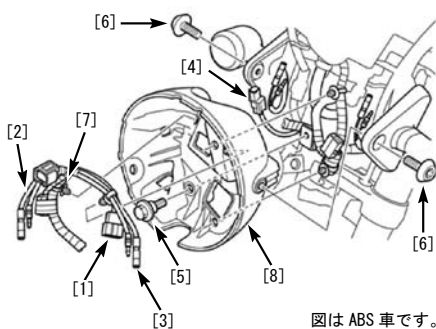


○下記の接続を外す。

- ・メインスイッチ 3P (黒) カブラ [1]
- ・R. フロントウインカライトコネクタ [2]
- ・L. フロントウインカライトコネクタ [3]
- フロントホイールスピードセンサ 2P (黒) カブラ [4] の接続を外す。(ABS 車のみ)

下記の部品を取り外す。

- ・ボルト [5]
- ・ソケットボルト [6] 2本
- ・クリップ [7] 4箇所
- ・ヘッドライトケース [8]

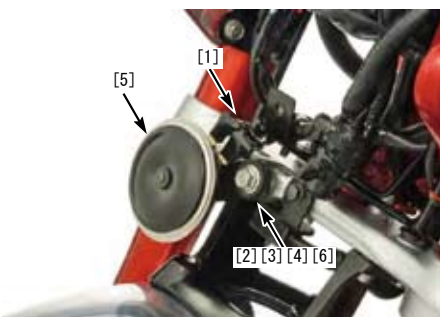


図は ABS 車です。

○ホーンワイヤコネクタ [1] の接続を外す。

下記部品を取り外す。

- ・ボルト [2]
- ・カラー [3]
- ・ラバー [4]
- ・ホーン [5]
- ・ラバー [6]



○キット付属のホーンステアに交換するので純正のホーンステアからホーンを取り外し、キット付属の②ホーンステアに移します。

順番は純正と同様に取付けます。

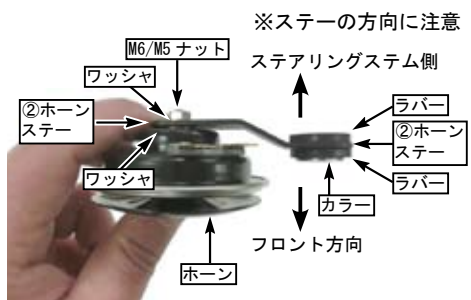
ホーンと反対側の穴にも純正同様にラバー、②ホーンステア、ラバー、カラーの順にし取り付けステアリングシステムの周り止めに②ホーンステアを当て取付けます。

※②ホーンステアには方向があります

写真の様に取付けます。

この時ホーンの端子部が上になる様にナットを仮止めし、②ホーンステアをステアリングシステムに戻してからホーン側のナットを固定します。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 フランジボルト M6
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)
 ホーン取り付けナット
 (JB02) M6 サイズ
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)
 (JB03) M5 サイズ
 トルク：5.2N・m (0.5kgf・m)



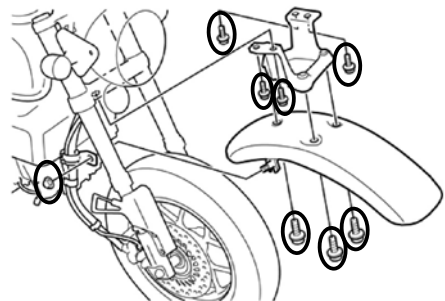
○ホーンに端子を取り付け、逆手順でヘッドライトケース、ヘッドライトを組戻します。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 ヘッドライトケース：ソケットボルト
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)
 ヘッドライトケース：フランジボルト
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)

エンブレムステアを取り付けます。

※同時装着する製品により組付け要領が異なります。

○フロントフェンダー、クランプステー、フロントフェンダーブラケットを取り外します。



○①エンブレムステアに③グロメットを取り付けます。写真を参考にして取り付けを行って下さい。



■当製品のみ組み付ける場合と、同時装着する条件によって組み付け内容が異なります。 項目に従い組み付けを行います。

純正フロントフェンダーブラケットの場合 (当製品のみ取り付ける場合)

※必ず純正のボルトを使用して下さい。

- 写真を参考にし、ステアリングシステム進行方向後ろ側に純正フランジソケットキャップスクリュー M6x16 を純正フロントフェンダーブラケットに通し、④ブレンワッシャ 6mm (特寸) の順にし、ステアリングシステムにネジを3回転程度締めます。
- その状態で次に、進行方向前方側に純正フランジソケットキャップスクリュー M6x16 を純正フロントフェンダーブラケットに通し、①エンブレムステーの順にし、ステアリングシステムにネジを取り付けます。
- ※②ホーンステーとの隙間は、①エンブレムステー固定部のガタで隙間を確保し、ボルトを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
純正フランジソケットキャップスクリュー M6x16
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- フロントフェンダーを逆手順で組み戻します。フランジボルト 6x10 にネジロック剤 (推奨ネジロック剤：LOCTITE271) を塗布し規定トルクで取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト M6x10 (フロントフェンダー)
トルク：10N・m (1.0kgf・m)
フランジキャップナット M6
(ブレーキ & ABS クランプステー)
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

- エンブレムの爪部を③グロメット部に取り付けます。
- ※エンブレムがグロメットに差し込む際、固い場合は中性洗剤を水で少し薄め③グロメットに少し塗り差し込みます。
- この組み合わせでの組み付けは完了です。

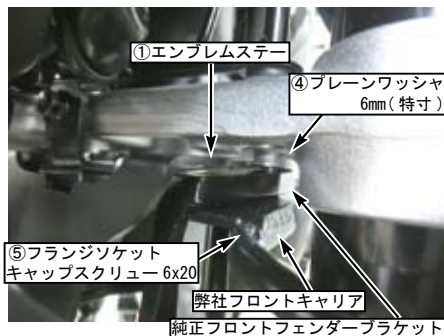
弊社フロントキャリアと同時装着する場合

※必ず付属の⑤フランジソケットキャップスクリュー 6x20 を4本を使用して下さい。

▲注意：純正フランジソケットキャップスクリュー 6x16 を使用するとステアリングシステムのネジ部の破損に繋がります。

- 写真を参考にし、ステアリングシステム進行方向後ろ側に⑤フランジソケットキャップスクリュー 6x20 に弊社フロントキャリア、フロントフェンダーブラケットに通し、④ブレンワッシャ 6mm (特寸) の順にし、ステアリングシステムにネジを3回転程度締めます。
- その状態で次に、進行方向前方側に⑤フランジソケットキャップスクリュー M6x20 に弊社フロントキャリア、フロントフェンダーブラケットに通し、①エンブレムステーの順にし、ステアリングシステムにネジを取り付けます。
- ※②ホーンステーとの隙間は、①エンブレムステー固定部のガタで隙間を確保し、ボルトを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
⑥フランジソケットキャップスクリュー M6x20
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- フロントフェンダーを逆手順で組み戻します。フランジボルト 6x10 にネジロック剤 (推奨ネジロック剤：LOCTITE271) を塗布し規定トルクで取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト M6x10 (フロントフェンダー)
トルク：10N・m (1.0kgf・m)
フランジキャップナット M6
(ブレーキ & ABS クランプステー)
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

- エンブレムの爪部を③グロメット部に取り付けます。
- ※エンブレムがグロメットに差し込む際、固い場合は中性洗剤を水で少し薄め③グロメットに少し塗り差し込みます。
- この組み合わせでの組み付けは完了です。

弊社フロントダウンフェンダーと同時装着する場合

※必ず付属の⑥フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8 を2本を使用し、純正フロントブラケットは使用しないで下さい。

- 写真を参考にし①エンブレムステーに⑥フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8 を2本で、ステアリングシステムに固定します。
- ※②ホーンステーとの隙間は、①エンブレムステー固定部のガタで隙間を確保し、ボルトを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
⑥フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8
(エンブレムステー)
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- 弊社フロントダウンフェンダーステーキットの取扱説明書に従いフロントフェンダー周りを取り付けて下さい。

- エンブレムの爪部を③グロメット部に取り付けます。
- ※エンブレムがグロメットに差し込む際、固い場合は中性洗剤を水で少し薄め③グロメットに少し塗り差し込みます。
- この組み合わせでの組み付けは完了です。